

ゆい! のひろば



宮古島市教育委員会
広報誌

第18号

2015/6/1発行

個性豊かな文化をはぐくみ、一人ひとりが輝く島

特集 平成27年度学力向上推進について



CONTENTS

- ・ 「結の橋学園」
小中一貫校教育課程編成について
- ・ Topics
博物館講座「野鳥の観察会」
平良図書館「子どもシアター」
- ・ イベントのお知らせ
宮古島市市制施行10周年記念事業
「まちの音楽祭」

わだいの広場

- ・ ゴーヤー贈呈式
- ・ 組踊版「スイミー」上演
- ・ 宮古地区教育委員会協議会

特集 文化財を巡る

「ナーバイ」の由来

特集 平成27年度学力向上推進について

宮古島市学力向上推進目標

**幼児・児童・生徒一人一人の『確かな学力』を向上させ、
『生きる力』を育む**

宮古島市教育委員会では、「幼児・児童・生徒一人一人の『確かな学力』を向上させ、『生きる力』を育む」ことを目標に学力向上の推進を図ります。

平成27年2月15日に開催された「宮古島の教育を語る市民大会」では、平成26年度学力向上推進実践報告を行いました。その中から、本市における成果や課題等から、平成27年度は9つの事業を主な取り組みとして、学校・家庭・地域と連携した学力向上の推進に「オール宮古」で取り組んでいきます。

生きる力の育成

変化の激しいこれからの社会を生きる子ども達に身につけさせたい「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の3つの要素からなる。



学校教育 確かな学力・豊かな心・健やかな体 学習規律・基本的な生活習慣

教職員の研修・学習指導の資質向上、家庭学習の習慣化・学習意欲の向上、学力に関する実態把握・分析、研究発表会の開催。

社会教育 社会教育団体等

経験や体験活動を通して、人や社会との関わり人間形成能力を育成する。



家庭教育 基本的な生活習慣

「早寝・早起き・朝ごはん」や家庭学習時間の設定、家庭読書の充実を図る。



平成27年度 学力向上推進における主な取り組み

宮古島市教育委員会では、9つの事業を中心とした取り組みで学力向上を推進します。

1 魅力ある学校づくり推進事業

魅力ある学校づくりを実現するため、園長、学校長の推進計画に基づき主体的な学校経営を支援し、学校教育の充実を推進します。

2 文科省教科調査官等招聘事業

文部科学省教科調査官及び大学教授等を招聘し、授業改善の視点について授業参観、講演会を行います。5月1日には筑波大附属小学校の二瓶先生による公開授業を行いました。

3 標準学力調査

小学校2・4年生(国語・算数)、中学校1年生(国語・数学)、中学校2年生(国語・数学・英語)にて4月に実施しました。

調査結果をもとに子ども達の指導に役立てています。

4 生活実態調査(i-check)

小学校1年生以外の小・中学校の全児童・生徒を対象にした学校や家庭での様子に関する調査です。
各学校で4月に実施し、調査結果をもとに子どもたちの指導に役立てています。

5 検定料半額補助事業

漢字検定、英語検定、数学検定に挑戦する児童生徒へ検定ごとに年間1回、半額補助金が支給されます。
【昨年度】漢検(小1222名、中545名)
英検(中545名)
数検(小38名、中162名)

6 琉球大学教育学部 アドバイザースタッフ活用

市内小中学校にて、琉球大学教授を招聘し、子ども達の授業に役立てる校内研修を企画しています。

7 学力向上推進ヒアリング

宮古島市教育委員会の学力向上の取り組み、幼・小・中学校の学力向上推進の進捗状況の確認、事例発表等を通して今後の学力向上推進を図ります。

8 学びの基礎力育成支援事業

保・幼・小の連携体制を構築するために、状況の把握及び教育支援活動の充実に努め、学びの基礎力を育むとともに、幼児教育の充実と小学校への円滑な移行を図ります。

9 小学3・4年生 社会科副読本作成

本市3・4年生の児童が、宮古島の現状や自然、歴史、文化を学ぶことで、宮古島に愛着を持ち、郷土文化の継承、発展に寄与する人材を育む事を目的として社会科副読本を作成しています。

「家庭学習のすすめ」 活用していますか？



宮古島市教育委員会では、平成26年度に宮古島市の全児童・生徒へ「家庭学習のすすめ」を配布しました。今年度も4月に新1年生へ配布し、小学校1年生から中学校3年生までの9年間を見通した家庭学習の確立を推進しています。

配布した「家庭学習のすすめ」では主に学年ごとの家庭学習の内容、学習方法、保護者の関わりを載せております。家庭学習を推進するにあたり、次のことを保護者の皆様へご協力をお願いします。

小学校

低学年

低学年は、一緒に学習してやる気を起こしたり、学習の仕方を身につける時期です。家で勉強する習慣や、学校からのお便り等を一緒に確かめてください。

中学年

中学年は、認めて褒めて自信をつける時期です。学校の宿題や興味のあることについて自主的に学習する習慣をつけさせてください。
また、自主学習は、辞書や新聞などを身近に置いて活用させ、分からないところは一緒に考えてください。

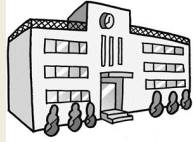
高学年

高学年は、見守って伸ばす時期です。学校の宿題や授業の復習を中心に、計画を立てて学習を進められるよう見守ってください。
学習や将来の夢に関心を持って声かけをお願いします。

中学校

中学生は、よく話を聞き、生涯学習の大切さに気づかせる時期です。授業の復習と予習から、自主的な学習習慣を確立させ、ご家庭の勉強法、価値観、職業選択のきっかけや職業観について話し合う機会を持ってください。また思春期を迎え、お子さんについて気になることは、担任の先生と積極的に話し合しましょう。

上記以外にも、児童・生徒の学力向上にとって、基本的な生活習慣は大切です。規則正しい生活リズムで毎日が過ごせるように家庭では「食べて」「動いて」「よく寝よう」をキーワードに基本的な生活習慣の確立を図るグラフも載っております。



「結の橋学園」小中一貫校 教育課程編成について

平成27年4月27日に開かれた教育委員会定例会において「結の橋学園教育課程研究推進協議会設置要綱」の議案が可決されました。

これから本格的に「結の橋学園(伊良部島小・中学校)」小中一貫教育学校の教育課程の編成がスタートします。

■ 結の橋学園とは？

伊良部地区に開校予定の小中一貫教育学校愛称です。

■ 小中一貫教育とは？

小・中学校が目指す子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、体系的な教育を目指す教育です。

■ 結の橋学園では、

学校施設を新築し、伊良部地区の児童生徒(小学1年生から中学3年生)が同じ敷地内で学ぶ施設一体型の小中一貫教育を実施します。

結の橋学園教育課程の編成

小中一貫校の取り組みにおいて、教育課程の編成は、その根幹となるものです。義務教育9年間を一体としてとらえた特色ある教育課程の編成により、伊良部島の子ども達に知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育みます。

また、「結の橋学園」の取り組みは、宮古島市全体の教育の質の向上へと繋がり、将来の子ども像の達成へ大きな役割を果たすものと考えています。



【結の橋学園教育目標等構想図】

宮古島の将来の子ども像

宮古島の自然や文化に誇りを持ち、
国際化社会をたくましく生きる創造性に溢れた明るい子

結の橋学園教育目標(原案)

ふるさとに誇りを持ち 世界へはばたく いらぶっ子
— 賢い子(知) 優しい子(徳) たくましい子(体) —

小中一貫教育課程

「義務教育9年間の連続した学び」で児童生徒一人ひとりに「生きる力」を育みます。

- ・ 義務教育9年間をトータルとしてとらえた一貫した学習指導、生徒指導の推進
- ・ 小学校1年生から中学校3年までの異年齢集団での交流、体験活動の充実
- ・ 幼稚園教育と小学校教育とのつながりを重視した教育課程の編成
- ・ 伊良部地区、佐良浜地区の歴史と伝統を大切にしたい教育の実施

「結の橋学園」は、伊良部島のすべての子ども達が1つの学校で学ぶ新しいスタイルの学校です。これから、「結の橋学園教育課程研究推進協議会」において特色ある教育課程の編成へ向けた協議がなされます。

2015年、伊良部島と宮古島を結ぶ「伊良部大橋」が開通し、伊良部島の人々の夢が実現しました。

「結の橋学園」も人と人を結び、子ども達の夢の架け橋となるような学校づくりを進めていきます。



わだいの広場

今年も
ありがとう
ございました！

ゴーヤーの日キャンペーン ゴーヤー贈呈式



5月7日(木)に「ゴーヤーの日(5月8日)」にちなんで、宮古地区「ゴーヤーの日」実行委員会(会長:砂川 好徳)より学校給食用として平良共同調理場へゴーヤーが贈呈されました。

「安心で安全な」宮古島産ゴーヤーを地産地消の一環として、平良地区の児童生徒に贈られました。

贈呈式には、宮國 博教育長、平良地区を代表して鏡原中学校の生徒2名が参加し、全部で270kgのゴーヤーを受け取りました。

頂いたゴーヤーは5月8日のゴーヤーチャンプルー・5月13日のカレーそぼろ丼に使用しました。



ごちそうさまでした〜♪



宮古島市市制施行10周年記念事業 組踊版スイミー

【平成26年度国立劇場おきなわ連携活用事業】

去った3月29日(日)にマティダ市民劇場において、宮古島市市制施行10周年記念事業 組踊版スイミーの上演が行われました。

宮古島では観劇できる機会の少ない本場の組踊を宮古島市民にも見てもらいたい、見る機会を作りたいとの主旨で国立沖縄連携活用事業(劇場の取り組みなどPRするとともに、組踊等の伝統芸能の普及を図る目的で実施されている事業)を活用した今回の上演は、昔から絵本として親しまれている作品を題材にすることで、沖縄方言になじみのない子ども達や離島の人々にとっても楽しめる内容となっていたこともあり、300名を越える市民の来場がありました。

宮古島では鑑賞機会の少ない「国立劇場おきなわ」スタッフによる本場の組踊をご堪能頂けたのではないかと思います。

ご来場頂き感謝申し上げます。



宮古島市教育委員会・多良間村教育委員会 宮古地区教育委員会協議会定期総会・研修会

宮古地区教育委員会協議会の平成27年度定期総会・研修会が5月13日午後1時より市役所平良庁舎で開催されました。

知念信雄委員長(多良間村)の開会あいさつのあと、佐平博昭会長(宮古島市教育委員長)より「お互いの教育行政の課題、子ども達の教育環境の課題等共有し、情報交換し知恵を出し合いながら解決していくという協議会の目的を達成していきましょう。」とあいさつがありました。

総会では、平成26年度の事業報告、予算決算、平成27年度の事業計画、予算案が審議、承認され、今年度の協議会の活動がスタートしました。



文化財を巡る

No.14

「ナーパイ」の由来



「ナーパイ」の由来

城辺地区の砂川には、「上比屋山遺跡」があり、その山の中には県指定有形民俗文化財「ウイピヤムトウの祭場」が所在しています。

「マイウイピヤー」「クスウイピヤー」「ウイウス」と呼ばれる茅葺きの家屋で行われる祭祀儀礼には「ナーパイ」という津波除けの行事があります。今回は、この「ナーパイ」の由来についてご紹介します。

むかしむかし、「さあね」という男の子がいました。七歳の頃、大津波が村を襲い、人も家も押し流されてしまいました。ひとり取り残されたさあねは、途方に暮れ、泣きながら村を歩きまわりました。それを見てかわいそうに思った喜佐真接司という人が、さあねを引き取って育ててくれました。

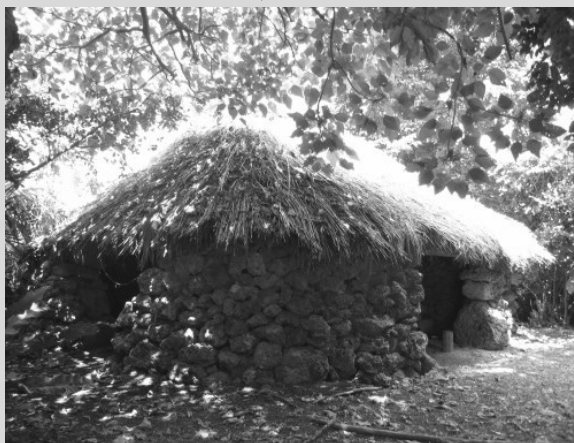
さあねが十五、六歳になった頃、浜を歩いてみると、小舟に乗った美しい女が現れ「私は、むまの接司といひます。あなたの妻になるために竜宮の神様からつかわされて来ました」と言いました。さあねは驚き、「あなたと私とでは身分がちがうのでつりあいません」と浜に手をついてことわりました。

しかし「竜宮の神様が言うのだから遠慮はいりません。さあ、あなたの両親が住んでいた所へ案内してください」と言われ、さあねは仕方なく上比屋山へと連れて行きました。

荒れ果てた地に家を建て、男七人女七人の子どもが生まれました。

子どもたちが大きくなると、妻は「あなたを助けるために一緒に暮らしてきましたが、子どもたちも大きくなったので竜宮へ帰ります。夫婦になつてくれたお礼に、あなたを悲しませた津波が二度とこないよう、津波除けの方法を教えます。三月初めの酉の日に「たいく(ダディフという竹に似た植物)」を磯づたいに差し、海と陸の境にして下さい。そうすれば、いつの世までも津波が襲うことはないでしょう」と言つて、海へ入り、見えなくなりました。

それから、村では旧暦の三月初めの酉の日に、女性は「たいく」の棒を磯に差し、男性は船漕ぎのまねをするようになり、津波除けの神事「ナーパイ」が始まったということです。



写真／復元したウイウスムトウ

第11回博物館講座「野鳥の観察会」

毎年5月10日～16日まで1週間は「愛鳥週間（バードウィーク）」となっています。市総合博物館では、この愛鳥週間にあわせて、宮古野鳥の会の協力のもと5月10日（日）に「野鳥の観察会」を開催しました。

大野山林で行った観察会では、リュウキュウコノハズクやキンバトなどの鳴き声を確認できたほか、この時期に子育てをするために宮古島に渡ってくる、サンコウチョウやアカショウビンを観察す

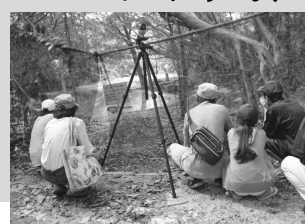
ることが出来ました。

アカショウビンの観察では、私たちのすぐ目の前までアカショウビンが来て、何度も水浴びをする姿を披露してくれました。

↓遠鏡で野鳥を観察する様子



池の前でアカショウビンが来るのをじーっと待つ参加者↓



平成27年度子ども博物館 第1回講座「昔の漁法～石巻落とし漁～」

市総合博物館では4月26日（日）に、平成27年度子ども博物館開講式と第1回目の講座「昔の漁法～石巻落とし漁～」を実施しました。

開講式後、場所を池間漁港に移し、4つの班に分かれて船に乗り、出発後30分した池間海域周辺にて漁を始めました。

石巻落とし漁は、釣り針にエサを付け、そのエサを石ではさんで釣り糸で巻き付けて海底まで落とし、魚を釣り上げる漁法です。漁業組合の方々により方を教わり、高級魚のミーバイなどを釣ることができました。

釣った魚は子どもたちがうろこを取り、塩焼きやバター焼き、刺身にしていただきました。

「初めて石巻落とし漁が出来たので楽しかった」「うろこを取るのも初めてで、楽しかった」等の感想が寄せられました。



子どもシアター開催 子ども読書の日（4月23日）関連イベント

平成27年4月25日（土）、平良図書館では「子ども読書の日（4月23日）」にちなんで、子どもシアターを開催しました。

最初の演目は、うたのパペット「アイアイ」です。カラフルなお猿さんがリズムカルに踊ります。

次の演目の前に、ご来場の皆さんに図書館クイズを出題！「図書館で借りられるのは何冊？」「何歳から借りられる？」などの問いに、間違えてしまう人も…！

クイズのあとは、すばなし「世界でいちばんきれいな声」。続いて大型絵本「おしゃれなおたまじゃくし」。おたまじゃくしを見たことがないという子どもたくさん

いましたが、みんなじっと聞き入っていました。

最後はペープサート「キャベツくん」。色んな動物が出てくるこのお話、ちょっとおかしな動物たちが出てくるたびに会場からは笑いが起こっていました。

今回の子どもシアターには、70人以上の方にご来場いただきました。

ありがとうございました！



宮古島市市制施行10周年記念事業

宝くじまちの音楽会 岩崎宏美with宗次郎
～心のふるさとを求めて～

主催：宮古島市・宮古島市教育委員会・(一財)自治総合センター

日時 平成27年6月28日(日)開場 17:30/開演 18:00

場所 マティダ市民劇場

出演者 岩崎宏美 ゲスト 宗次郎(オカリナ奏者)、みやこ少年少女合唱団、ブーゲンビリアコーラス

料金 前売2,000円(当日2,500円)

チケット販売 TSUTAYA沖縄宮古島店 ☎72-3205



【お問合せ】生涯学習振興課 ☎77-4947

沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会・研修会

第60回沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会・研修会が5月14日・15日に沖縄市で開催され、宮古島市教育委員会が出席しました。

県内各市町村教育委員会相互の連携を図るとともに、教育行政に関する諸問題を研究討議する目的で毎年開催されており、定期総会において、平成26年度事業報告、決算、平成27年度事業計画、予算等が審議されました。

引き続き行われた研修会では、「メディア漬けで壊れる子どもたち～スマホ社会の落とし穴～」と題して講演があり、中高生のスマホ利用の実態や問題点等多くの指摘がありました。

また、分科会では「教育委員会制度改革」「全国学力学習状況調査」等をテーマに各市町村の現状、課題、対応等の情報交換が行われました。

平成27年度教育委員会の開催状況

第1回教育委員会定例会が4月27日市役所城辺庁舎で開催されました。

小中一貫教育学校結の橋学園教育課程研究推進協議会設置要綱について審議され、全会一致で可決となり、今後、この協議会において「教育課程編成に係る諸課題に関すること」また、「結の橋学園のランドデザインに関すること」等について協議・検討を行うこととなりました。

また、生活保護制度等の見直しに伴う宮古島市就学援助事務取扱要綱の一部を改正する訓令についても原案どおり可決となりました。

任期満了に伴う市立教育研究所長の委嘱については、前所長の多良間勉氏が再任されました。

その他、「宮古島市立宮原小学校廃校後の跡地利用に関する要請書の提出について」他2件の要請について報告がありました。

6月 7月 行事予定

- 宝くじまちの音楽会
6月28日(日)/マティダ市民劇場
- 第2回子ども博物館「しっくいシーサー」
6月14日(日)/市総合博物館
- 慰霊の日関連行事 講演会
6月23日(火)/市総合博物館
- 戦後70年記念作品「ハオト」演劇舞台公演
7月19日(日)/マティダ市民劇場
- マティダ市民劇場ミステリーツアー
7月31日(金)/マティダ市民劇場
- 第29回企画展「宮古のビルマス話」
7月17日(金)～/市総合博物館

市総合体育館・陸上競技場利用スケジュール

市総合体育館

H27.5.27 現在

- 6/6(土)・7(日) 第35回中体連 開会式&バスケットボール
- 6/14(日) 第66回レディースバドミントン大会
- 6/20(土)・21(日) 第36回ミニバスケットボール6年生夏季大会
- 6/28(日) 第5回下地忠正杯ダブルスバドミントン大会
- 7/5(日) 全宮古職域バレーボール大会
- 7/12(日) 第100回総合卓球大会
- 7/19(日) 第28回学生シングルスバドミントン大会
- 7/25(土)・26(日) 第42回全宮古ハンドボール選手権大会

陸上競技場

- 6/6(土)・7(日) 第35回中体連夏季総体 サッカー競技
- 6/13(土)・14(日) 第9回宮古地区障がい者スポーツ大会
- 6/19(金)・20(土) 第67回中体連夏季陸上大会
- 7/5(日) 第26回全宮古陸上競技選手権大会
- 7/23(木) 第10回老人クラブ連合会平良支部GG大会
- 7/30(木) 第10回老人クラブ連合会ランドゴルフ大会

※ 施設使用の詳細は、市民スポーツ課までお問い合わせ下さい。
市民スポーツ課 ☎73-4469 (月曜休み)

子育てや学校生活で悩んでいませんか？

教育研究所では、学校や家庭で悩みがある児童・生徒、その保護者、または学校職員や教育関係者の相談・支援をいたします。

教育相談室 ☎77-4955

※相談等で話したことが、外部にもれることはありません。

【受付】月～金曜日(祝祭日除く)午前8時30分～午後4時30分

【所在地】下地字上地472-39 下地庁舎内

※来所相談・訪問相談も可能です。(要連絡)